

【大学推薦 University Recommendation】

奨学金等名称 Name of Foundation (or Name of Scholarship)					
三菱商事留学生奨学金 Mitsubishi Corporation International Student Scholarship					
募集人数 Number of Openings			前年度実績 Previous Year's Record		
全体 Total	50名程度			推薦 Recommended	5
本学 For Chiba Univ.	5			採用数 Admitted	1
	うち 学部生 Undergraduates	うち 大学院生 Graduates	うち 研究生・専攻生 Research Student		
	5		対象外		
学部・研究科 Department	大学院生：2018年4月時点で修士1・2年次または博士1～3年次の者（4年博士後期課程は2～4年次） 学部学生：2018年4月時点で3・4年次の者（医学部、薬学部は5・6年次） Graduate Student：M1, M2, D1., D2 and D3 student as of April 2018 (Four-years doctoral program student：D2, D3 and D4 student) Undergraduate Student：3rd and 4th year student as of April 2018 (Medicine and Pharmaceutical Student：5th and 6th year)			研究分野 Research Field	不問 Unmentioned
主な 応募資格 Some of Eligibility Requirements	<ul style="list-style-type: none"> ・日本以外の国籍を有する私費外国人留学生 ・経済的な援助を必要としている者 ・2018年4月以降、他の奨学金を受ける予定のない者 ・これまでに三菱商事留学生奨学金を受給していない者 ・最短でも1年間受給する資格を有する者 ・心身共に健康であり、かつ品行方正（行いがきちんとして正しいこと）で学業成績が優秀な者 ・国際交流を通しての社会貢献活動に強く関心を持ち、現在・将来を通じて国際社会の発展に貢献する意欲の強い者 ・受給期間中に6ヶ月以上海外に渡航する予定のない者 <ul style="list-style-type: none"> ・International student with a "Student" visa status. ・A student who needs financial aid to keep studying in Japan. ・Applicant must not receive other scholarship after April 2018. ・A student who has not received the Mitsubishi Corporation International Student Scholarship in the past. ・A student who is eligible to receive the scholarship at least for one year. ・An excellent student who is of good enough health to study in Japan. ・A student who has the strong will to contribute international understanding and mutual friendship. ・A student who does not plan to go abroad, as a general rule, for six months or longer during the scholarship period 				
特記事項 Note	別記又は留学生課ホームページに掲載の「奨学金応募に関する諸注意」を必ず確認して下さい。 2017年度後期 に私費外国人留学生を対象とした「奨学申請者登録」を行った者も申請できます。 Non-Japanese speaking students who require assistance, please consult to International Student Division.		国籍 Nationality	不問 Unmentioned	
支給金額(月額) Monthly Amount	学部生 Undergraduate	月額10万円	支給期間 Duration (year/month)	始 From	2018/4
	大学院生(修士) Master	月額15万円		至 To	卒業・修了まで til your graduation
	大学院生(博士) Doctor	¥150,000/month		年数 Year(s)	標準修業年限 legal course years of your school
募集期間 Application Period (year/month/day)			推薦者の発表日(予定) Candidate Selection Result will be announced on (year/month/day)		
始 From	2017/11/6		2017/12/19		
至 To	2017/12/8				
推薦者の応募書類提出期限 Application Documents must be submitted by (For Candidate only) (year/month/day)					
2018/1/10					
応募書類受付窓口 Offices to Submit Your Application Documents					
西千葉キャンパス：学務部留学生課(国際教育センター1階) 亥鼻キャンパス：ISD亥鼻キャンパスブランチ(医学部本館1階) 松戸キャンパス：ISD松戸キャンパスブランチ(園芸学部管理棟1階)			Nishi-Chiba Campus：International Student Division (Center for International Research and Education, 1F) Inohana Campus：ISD Inohana Branch (School of Medicine, 1F) Matsudo Campus：ISD Matsudo Branch (Administration Building, 1F)		
財団による選考(又は面接実施)の通知時期 Selection Result (or Interview) by the Foundation will be announced in			2018/3		

揭示日：2017/11/6

平成 30 年度 三菱商事留学生奨学金 募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、三菱商事株式会社(代表取締役社長 垣内 威彦)のご支援により、「三菱商事留学生奨学金」(以下「本奨学金」という。)の受給者を下記により募集する。

記

1. 目的

本奨学金は、日本の大学及び大学院に在籍する優秀な私費外国人留学生に対して奨学金を支給することによって、経済的不安を緩和し、学習効果を高めることに寄与することを目的とする。

2. 奨学金の寄付者及び寄付の趣旨

本奨学金の寄付者である三菱商事株式会社は、企業理念である「三綱領(所期奉公・処事光明・立業貿易)※」の精神を基盤に、海外諸国との国際交流・異文化交流を図り、有用人材の育成を行うことを目的として資金を提供された。

※ 「三綱領」…三菱四代目社長岩崎小彌太の訓諭をもとに、昭和 9 年に制定され、三菱商事㈱の企業理念となっています。三菱商事㈱では、この精神を土台とし、世界中で幅広い分野における貢献活動を行っています。

- ・所期奉公—事業を通じ、物心共に豊かな社会の実現に努力すると同時に、かけがえのない地球環境の維持にも貢献する。
- ・処事光明—公明正大で品格のある行動を旨とし、活動の公開性、透明性を堅持する。
- ・立業貿易—全世界、宇宙的視野に立脚した事業展開を図る。

3. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 平成 30 年 4 月現在で、日本国内の大学(以下「大学」という)の学部、大学院に正規生として在籍(注:学年指定あり)する私費外国人留学生。日本国内の大学とは寄付者と協議の上選定した指定校制とする。また、在留資格は留学であること。

注:学年指定は次のとおりとする。

- ・学部 :3~4 年次(6 年制の場合は 5~6 年次)
 - ・修士(博士前期)課程 :1~2 年次
 - ・博士(博士後期)課程 :1~3 年次(4 年制の場合 2~4 年次)
 - ・5 年一貫制博士課程 :1~5 年次(2 年次修了時に修士号が授与されない場合 3~5 年次)
- (2) 経済的な援助を必要としている者(アルバイト等による収入に頼る割合の高い者)。
 - (3) 本奨学金の受給期間中、他の奨学金を受けない者[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除及び一時金は除く]。
 - (4) 最短でも 1 年間受給する資格を有する者。
 - (5) これまでに三菱商事留学生奨学金を受給していない者。
 - (6) 心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。
 - (7) 国際交流を通しての社会貢献活動に強く関心を持ち、現在・将来を通じて国際社会の発展に貢献する意欲の強い者。
 - (8) 原則として、受給期間中に 6ヶ月以上海外に渡航する予定のない者。
 - (9) 在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

4. 採用人数

50 名程度

5. 支給内容

月額奨学金 100,000 円(学部生)、150,000 円(大学院生)

6. 支給期間

- (1) 学部 :平成 30 年 4 月より学部卒業まで(最長 2 年間)
- (2) 修士(博士前期)課程 :平成 30 年 4 月より修士(博士前期)課程修了まで(最長 2 年間)
- (3) 博士(博士後期)課程 :平成 30 年 4 月より博士(博士後期)課程修了まで(最長 3 年間)

※ いずれの場合も標準修業年限内に限る。

※ 5 年一貫制博士課程については、2 年次修了時に修士号が授与される場合、1～2 年次を修士課程、3～5 年次を博士課程として、上記(2)または(3)を準用する。

※ 卒業・修了(5 年一貫制博士課程での修士号取得を含む)後、上位課程へ進学(5 年一貫制博士課程の場合 3 年次へ進級)した場合でも、支給は継続されない。

7. 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者(以下「応募者」という。)は、所定の様式による願書を、大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3. に挙げる応募資格に該当する者について、8. に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。なお、推薦人数等については、別途依頼文で示す。

8. 応募・推薦書類

- (1) 願書(別紙様式 1。原則として日本語で記載されたものに限る。但し、英語のみで学位を取得できるプログラムに在籍する者に限り、英語による記載でもよい。) 1 通
- (2) 応募者の写真(最近 6 ヶ月以内に撮影したもの。4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。) 1 葉
- (3) 推薦書(別紙様式 2)(推薦理由は指導教官等が記入すること。) 1 通
- (4) 平成 28 年度の学業成績証明書の写(学業成績証明書の提出が出来ない場合は、理由書(様式任意)を添付すること。) 1 通

9. 応募・推薦書類の提出期限

平成 30 年 1 月 25 日(木)本協会必着。なお、締切期日を過ぎた場合や、提出書類に不備がある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

10. 選考方法及び結果の通知

理事長は、7. の(2)により推薦された者について、寄付者とともに選考を行い、受給者を決定する。結果は、平成 30 年 3 月下旬を目途に、大学を通じて通知する。

11. 支給方法

本奨学金は、別に定める方法により、大学を通じて支給する。

12. 受給者の義務

- (1) 受給者は、本奨学金支給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後、所定の様式により、大学を通じて理事長に提出しなければならない。
- (2) 受給者は、住所・連絡先及び所属先(大学、就職先等)に変更があった場合、本奨学金受給期間中は大学を通じて、受給終了後は直接本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (3) 受給者は、本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答をしなければならない。

(4) 受給者は、寄付者の要請に応じ、交流会(年1、2回)に可能な限り参加しなければならない。

13.奨学金の休止又は終了

- (1) 受給者が長期欠席又は6ヶ月以上海外に渡航した場合は、原則として本奨学金を支給しない。
- (2) 受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合には、本奨学金の支給を打ち切る。
 - ① 大学を休学又は留年した場合
 - ② 本奨学金受給者の義務を怠った場合。
 - ③ この要項の定める事項に該当しなくなった場合。
 - ④ その他受給者として相応しくないと判断された場合。
- (3) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、受給決定を取り消す。
- (4) 寄付者からの寄付が滞った場合、事前通知のうえ、休止又は終了する。

14.その他(注意事項等)

- (1) 受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13.に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、本奨学金寄付者への入社その他への付帯義務を負うものではない。
- (2) 受給者として採用された場合は、本奨学金を辞退して他の奨学金を受給することはできない。

15. 個人情報の取扱いについて

応募・推薦書類上の個人情報は、本協会の実施する学生支援事業にのみ利用し、その他の目的には利用しない。

16. 応募・推薦書類の提出先・問い合わせ先

公益財団法人 日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-13-1 DLXビルディング 12階
TEL:03-5454-5274 FAX:03-5454-5242 E-mail:ix@jees.or.jp

以上

2018 Mitsubishi Corporation International Scholarship Application & Recommendation Requirements

Japan Educational Exchange and Services (JEES), with the support of Mitsubishi Corporation (Takehiko Kakiuchi, President and CEO), is pleased to offer the 2018 Mitsubishi Corporation International Scholarship (hereinafter “Scholarship”) to applicants based on the following requirements.

1. Purpose

The Scholarship is intended to provide support to outstanding foreign students who are studying at Japanese universities and graduate schools at their own expense. It is hoped that this will both help alleviate the financial concerns and enhance the learning effectiveness of the recipients.

2. About the Donor

The donor of the Scholarship, Mitsubishi Corporation, hereinafter referred to as "the Scholarship Donor", is providing the Scholarship in an effort to promote international and intercultural exchange with foreign countries and to foster the development of talented individuals. The basis for this is Mitsubishi Corporation’s Three Corporate Principles which are “Shoki Hoko (Corporate Responsibility to Society),” “Shoji Komei (Integrity and Fairness)” and “Ritsugyo Boeki (Global Understanding Through Business).”

※ The Three Corporate Principles - Formulated in 1934 as the action guidelines of Mitsubishi Trading Company (Mitsubishi Shoji Kaisha), based on the teachings of Koyata Iwasaki, the fourth president of Mitsubishi. The principles are the cornerstone of Mitsubishi Corporation’s wide range of corporate philanthropy activities conducted all over the world.

- Shoji Hoko - Strive to enrich society, both materially and spiritually, while contributing toward the preservation of the global environment.
- Shoji Komei - Maintain principles of transparency and openness, conducting business with integrity and fairness.
- Ritsugyo Boeki - Expand business, based on an all-encompassing global perspective.

3. Eligibility Requirements

Only applicants who meet all of the following criteria will be considered:

- (1) An student with citizenship of a country other than Japan and who is paying their own expenses
- (2) Someone who intends to study in Japan as an official undergraduate student, graduate student or doctoral student as of April 2018.

(Note):

※ Eligibility of universities and graduate schools will be determined after discussions with the Scholarship Provider.

※ Applicants must have “College Student” visa.

※ Applicants must belong to following grades;

- undergraduate :3rd or 4th year (5th or 6th year if studying in a 6-year course)
- graduate :1st or 2nd year
- doctoral :1st to 3rd year (2nd to 4th year if studying in a 4-year course)
- 5-year doctoral :1st to 5th year (3rd to 5th year if master's degree is NOT obtainable when completing 2nd year)

- (3) Someone in need of financial assistance (someone who pays for a large portion of their own expenses through part time work, etc.)
- (4) Someone who doesn’t receive other scholarships except for loan scholarships, tuition exemption or one time lump sum scholarships .
- (5) Someone who is eligible to receive the Scholarship at least for one year.
- (6) Someone who has not received the Mitsubishi Corporation International Scholarship in the past.
- (7) A talented, well-behaved individual who is in good health, both mentally and physically.

- (8) Someone who has a keen interest in societal contribution geared towards international exchange, and who has a strong desire to contribute to the development of the global society both now and in the future
- (9) Someone who does not plan to go abroad, as a general rule, for six months or longer during the Scholarship period.
- (10) Someone who comes highly recommended from their university

4. Number of Recipients

Approx. 50 new recipients

5. Scholarship Amounts

Undergraduate: ¥100,000/Month
 Graduate / Doctorate: ¥150,000/Month

6. Scholarship Period

- (1) undergraduate : From April 2018 until obtaining bachelor's degree(Maximum of 2 years)
- (2) graduate : From April 2018 until obtaining master's degree (Maximum of 2 years)
- (3) doctoral : From April 2018 until obtaining doctoral degree(Maximum of 3 years)

※ In any cases, Scholarship period is limited within the normal length of each course terms.

※ Concerning 5-year doctoral program (only if master's degree is obtainable when completing 2nd year), 1st to 2nd year is considered as a graduate program, 3rd to 5th year is considered as a doctoral program, and (2) or (3) above is applied accordingly.

※ Scholarship period will not continue after obtaining the degree in the course to which a recipient belongs(including obtaining master's degree in a 5-year doctoral program) even if he/she advances to an upper program(including advancing to 3rd year in a 5-year doctoral program).

7. Recommendation Process

- (1) An individual who wishes to receive the Scholarship (hereinafter "Applicant") must submit the necessary paperwork through his/her university to the President of JEES (hereinafter "President").
- (2) The Applicant's university head must confirm that the Applicant meets all of the Eligibility Requirements as described in Item 3 above and must submit the Recommendation Materials regarding the Applicant's character and academic abilities as described in Item 8 below to the President.

The number of applicants that each university may recommend is detailed in a separate request letter

8. Recommendation Materials

- (1) Application Form (Attachment 1): 1 form
 In principle, this form should be completed in Japanese. However, for students enrolled in courses that are conducted entirely in English, the form may be completed in English.
- (2) Applicant Photo: 1 photo
 Must be taken within the last 6 months. 4.0cm length by 3.0 width, upper body included, head uncovered. Write Applicant's name on the reverse side and attach to the Application Form
- (3) Letter of Recommendation from University Head (Attachment 2): 1 form
 Reasons for recommendation should be written by a current professor or other similar person of authority
- (4) A copy of the Applicant's official academic transcript for 2016 1 form
 If transcripts are unavailable, the Applicant must attach a written explanation (format not fixed).

9. Recommendation Deadline

Thursday, January 25, 2018 (Must arrive by this date)

Applications which arrive later than the deadline stated above will not be considered. Also, application materials will not be returned regardless of when they are submitted.

10. Announcement of the Results

The President together with the Scholarship Donor, will review the Application materials submitted through the Recommendation Process described in Article 7 above and will select successful recipients. Results will be announced through the universities around late March, 2018

11. Scholarship Payment, etc.

Scholarships will be paid through the recipient's university via a method to be determined at a later date.

12. Duties of the Recipient

- (1) A Scholarship recipient (hereinafter "Recipient") must submit a report detailing the status of his/her studies or research during the Scholarship period to his/her university head at the end of the school year in a format provided by JEES..
- (2) A Recipient must send in a notice to JEES through university during Scholarship period when he/she changes contact information during Scholarship period. After Scholarship period, he/she must send in a notice directly to JEES..
- (3) A Recipient, upon request of JEES or the Scholarship Donor, will answer questionnaire surveys during and after Scholarship period.
- (4) A Recipient, upon request of the Scholarship Donor, will participate in Exchange Events (1-2 times/year) if at all possible.

13. Suspension or Termination of the Scholarship

- (1) The Scholarship will not be paid if a Recipient is absent from classes for an extended period of time or leaves Japan for 6 months or more.
- (2) If the Recipient falls into any of the following states, provision of the Scholarship will be terminated:
 - a. The Recipient takes an extended leave of absence from school or gap year
 - b. Failure to fulfill duties of the recipient stipulated in the section 12 above.
 - c. The Recipient no longer fulfills any of these Application Requirements
 - d. The Recipient engages in any other conduct which is deemed unacceptable
- (3) The Scholarship will be cancelled if it is discovered that any of the Application materials were incorrect.
- (4) If the donation from the donor is stopped, provision of the Scholarship will be terminated.

14. Cautions

- (1) A Scholarship recipient (hereinafter "Recipient") does not have a responsibility to pay back the Scholarship. If the Recipient falls into one of the state listed in "13. Suspension or Termination of the Scholarship", the Recipient may be asked to refund a part or all the scholarship. Also, the Scholarship is in no way connected to the recruitment procedures, etc. of the Scholarship Donor.
- (2) If the Applicants win the Scholarship, the Applicants must not decline the Scholarship for the purpose of receiving other Scholarships.

15. Handling of Personal Information

The personal information contained in the application and recommendation materials will be used for the purpose of Programs to Support Students in their Studies and Daily Lives and will not be used for any other purpose.

16. Contact Information for Recommendation Submissions and General Inquiries

International Exchange Division, Programs And Activities Department, JEES
12F DLX Building 1-13-1 Nishishinbashi, Minato-ku, Tokyo, JAPAN, 105-0003
TEL: 03-5454-5274 E-mail:ix@jees.or.jp